

本機をお使いの方へ

Windows® 7 Professional 64 ビット with Service Pack 1 (SP1)

(Windows 8.1 Pro Update ライセンスからのダウングレード)

Windows® 7 Professional 32 ビット with Service Pack 1 (SP1)

(Windows 8.1 Pro Update ライセンスからのダウングレード)

本機には、本機添付の「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項」をお読みになったお客様からのご依頼により、弊社がお客様のかわりに Windows 7 をプリインストールしています。

◆Windows 7 の再セットアップについて

本機では、システムが正常に起動できなくなったときなど、ハードディスク(または SSD)の C ドライブの内容をご購入時の状態に戻す方法として、ハードディスク(または SSD)内の再セットアップ用データを使用して再セットアップする方法と「再セットアップ用ディスク」(再セットアップ用の DVD)を使用して再セットアップする方法があります。

「再セットアップ用ディスク」は、別途購入することができます。

また、DVD-R に書き込み可能なドライブを搭載したモデルをお使いの方は、1 回に限り、再セットアップ用データを市販のメディアに書き込み、「再セットアップ用ディスク」を作成することができます。

ただし、セレクションメニューで「再セットアップ用ディスク」を選択した場合や、一度も「再セットアップ用ディスク」を作成していなくても、「PC98-NX シリーズ メディアオーダーセンター」で購入した「再セットアップ用ディスク」で再セットアップした後は作成できません。

- 「再セットアップ用ディスク」の作成機能については、出荷時の製品構成でのみサポートしており、アプリケーションのインストール、Service Pack の変更、および Roxio Creator LJB のアップデートをする前に行ってください。
- 本機で再セットアップ用ディスクを作成する際、必要な媒体、枚数は次の通りです。
それ以外の媒体では「再セットアップ用ディスク」は作成できません。

DVD-R DL : 1 枚 または
DVD-R : 2 枚

ハードディスク(または SSD)の故障などに備え、「再セットアップ用ディスク」を作成しておくことをおすすめします。なお、「再セットアップ用ディスク」を作成後も再セットアップ用データの保存されていた領域を削除することはできません。

◆Windows 8.1 の再セットアップについて

本機では、システムが正常に起動できなくなったときなど、ハードディスク(または SSD)の C ドライブの内容をご購入時の状態に戻す方法として、「再セットアップ用ディスク」(再セットアップ用の DVD)を使用して再セットアップする方法があります。

再セットアップ方法についての詳細(手順、注意事項など)、または「再セットアップ用ディスク」の購入方法については、Windows 8.1 用の『再セットアップガイド』(853-811191-009-A)をご覧ください。

なお、本製品には Windows 8.1 用の『再セットアップガイド』は添付されておりません。

「電子マニュアルビューア」にて閲覧することが可能です。

253-810002-001-A

電子マニュアルビューア

<http://121ware.com/support/e-manual/>



810002001A

◆Windows 8.1 再インストール後の注意

- Windows 8.1 の再インストール後は、本製品に添付されていた Windows 7 用の「アプリケーションディスク」はご利用になれません。Windows 8.1 用の「アプリケーションディスク」をご利用ください。
- 再度 Windows 7 を利用する場合は、前述の「◆OS の切り替えについて」をご覧になり、BIOS セットアップユーティリティの設定を変更してから、「再セットアップ用ディスク」を使用して「標準再セットアップする(強く推奨)」を選択してください。
Windows 7 の再インストール方法については、本機添付の『再セットアップガイド』の「1 Windows 7 を再セットアップする」をご覧ください。

◆OS の切り替えについて

本機は、別途ライセンスをご購入することなく Windows 8.1 を使用することができます。

使用する OS を切り替える(Windows 7 から Windows 8.1、または Windows 8.1 から Windows 7)場合は、BIOS セットアップユーティリティの設定を工場出荷設定に戻しセキュリティチップを初期化した後、次のように変更してください。

設定を変更しない状態で OS 切り替えを行った場合、正常に動作しない場合があります。弊社では設定を変更していない環境での OS 切り替え、及び OS 動作をサポートしておりません。

Windows 7 にダウングレードしたシステムは、システム設定をレガシー BIOS モードに変更してあります。

もし、システム設定をネイティブ UEFI モードに変更せずに Windows 8.1 をインストールした場合、少なくとも UEFI モードを必要とする下記の Windows 8.1 機能は正常に動作しません。

- セキュアブート
- BIOS と OS のシームレスな PC 起動
- BitLocker によるシステムの TPM を使用したネットワークアンロック
- eDrive サポート

なお、Security の設定は Boot の項目を変更した後に設定してください。

Windows 8.1 をインストールする場合は、必ず下記の通りシステム設定を変更してください。

OS の切り替え方法(再インストール方法)については、本機添付の『再セットアップガイド』(853-811191-010-A)をご覧ください。

■VersaPro / VersaPro J (タイプ VW)

	Windows 7→Windows 8.1	Windows 8.1→Windows 7
Restart		
- OS Optimized Defaults	Enabled	Disabled

■Mate / Mate J (タイプ MC)

	Windows 7→Windows 8.1	Windows 8.1→Windows 7
Exit		
OS Optimized Defaults	Enabled	Disabled